

【危機管理広報に関する新学術誌の創刊】

クライシス・コミュニケーションならびにリスク・コミュニケーションに関する新しい学術雑誌として、**Journal of International Crisis and Risk Communication Research (JICRCR)** が今年 3 月に創刊されました。JICRCR は年に 2 回の刊行で、『広報研究』と同様査読を通過した論文が掲載されるピアレビュー誌であり、すべての論文がオンライン上から無料でダウンロード可能です。

この雑誌の発行者はセントラル・フロリダ大学の **Nicholson School of Communication** で、同スクールは毎年 **International Crisis and Risk Communication Conference** を主催していることでも知られています。編集委員にはこの分野における著名な研究者が名を連ねています。JICRCR は組織ベースの危機（リコール、経営層の不祥事、職場環境における問題など）に関する論稿とともに地域ベースの危機（ハリケーン、洪水、伝染病など）に関する論稿も歓迎しているとのこと。

日本広報学会の会員にも危機管理広報に興味・関心をお持ちの方は多いかと考えます。論文の閲読はもちろんのこと、投稿にも積極的に挑戦いただければと思います。なお、詳細につきましては、JICRCR のウェブサイトをご覧ください。

JICRCR のウェブサイト <http://stars.library.ucf.edu/jicrcr/>

国際化情報環境整備タスクフォース 伊吹
(2018 年 5 月 5 日)